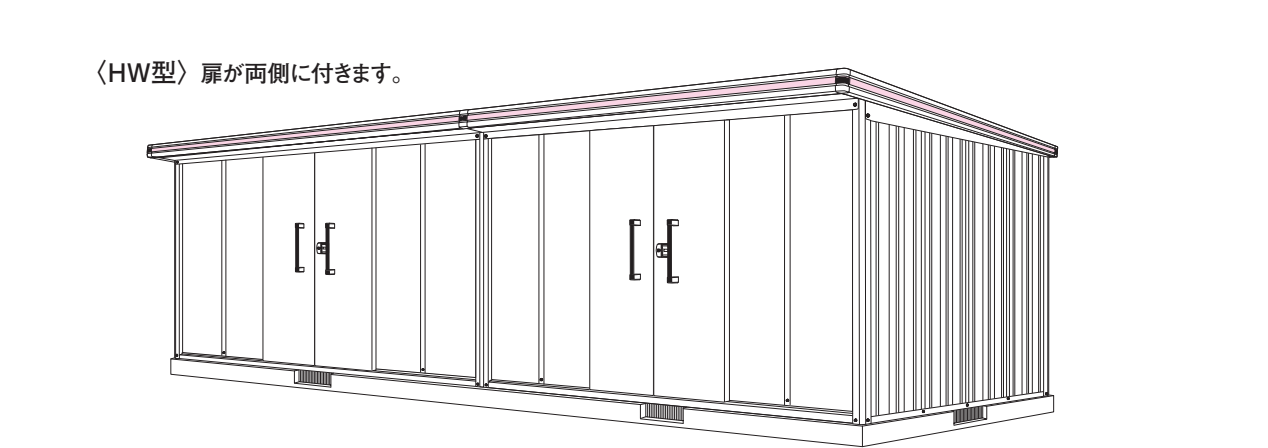
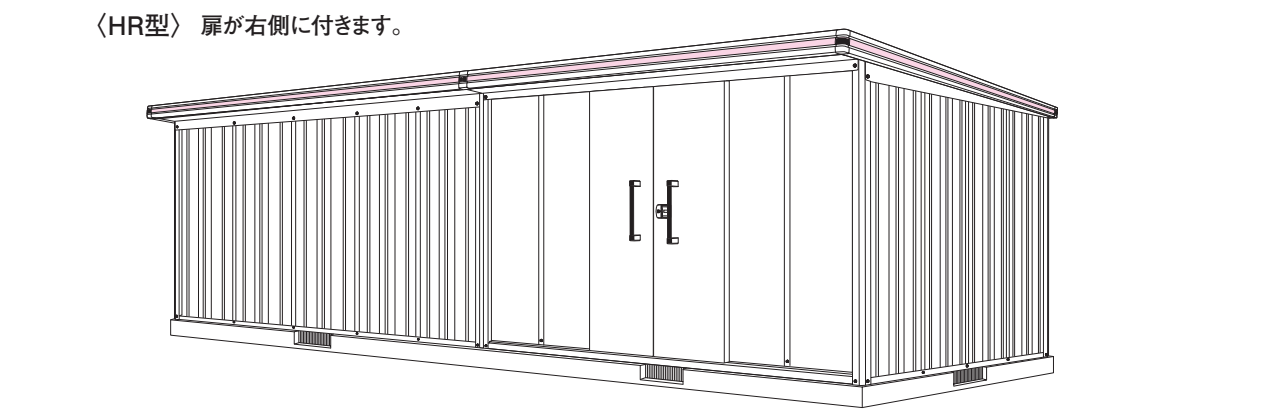
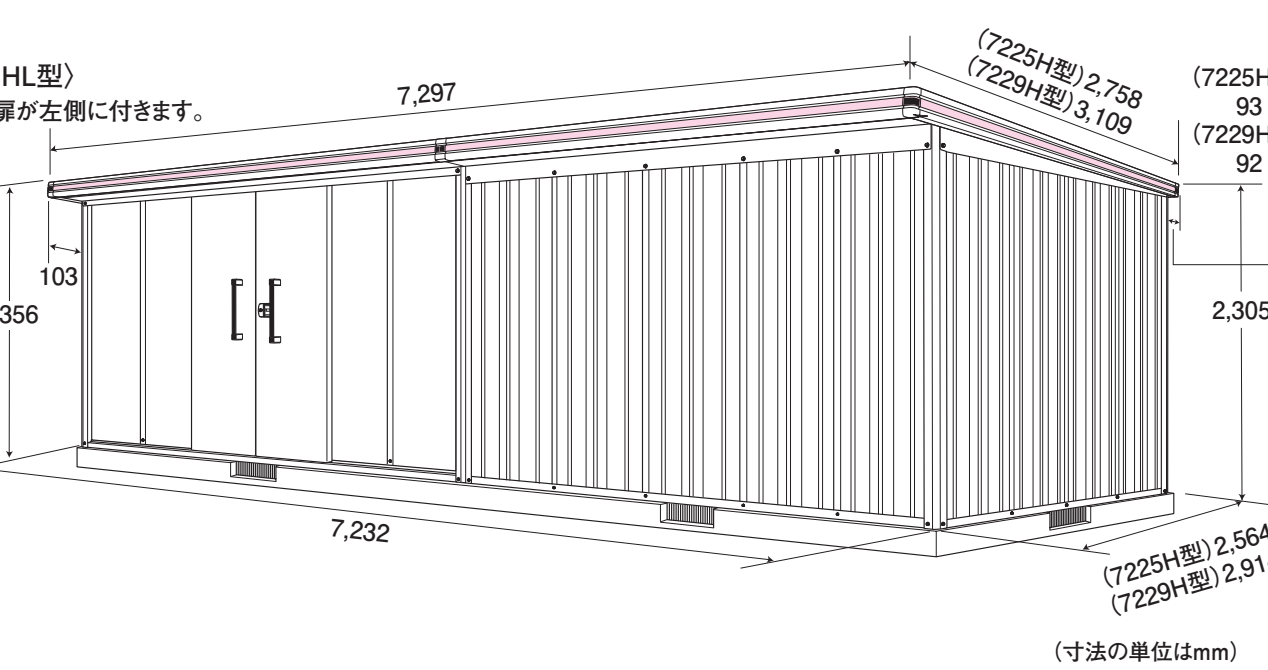


ヨド物置 エルモ

組立説明書 LMD-7225H型・7229H型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。

※この組立説明書は「7229H型」の組立手順を基準に説明しています。
「HR型」「HW型」も基本的な構造及び組立手順は同じです。よくお読みの上、組立を行ってください。



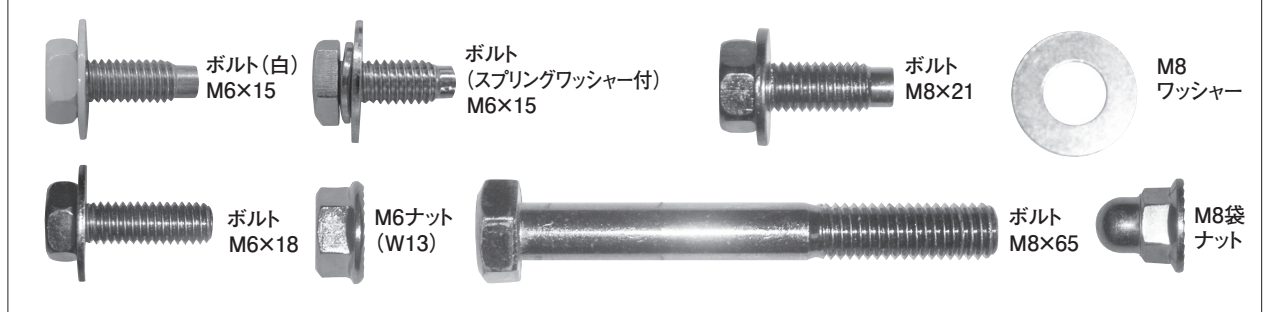
- ### ●設置場所の制限
- #### △注意
- 建物の屋上には設置しないでください。 ●バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
 - 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
 - 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
 - 給湯器の前には設置しないでください。

- ### ●組立施工の際には
- #### △注意
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。 ●組立の際には手袋を着用してください。
 - 梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
 - 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
 - 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
 - 高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
 - 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

- ### ●施工にあたって
- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。「HL型」は扉が左側、「HR型」は右側、「HW型」は両側になります。
 - 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
 - 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
※安全のため必ず手袋を着用してください。
 - 4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
 - 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

- ### ●組立てに必要なもの
- ・軍手 ・水準器 ・脚立 ・M6,M8ボルト締結用のスパナ又はモンキー
- ### ●使用ビス一覧

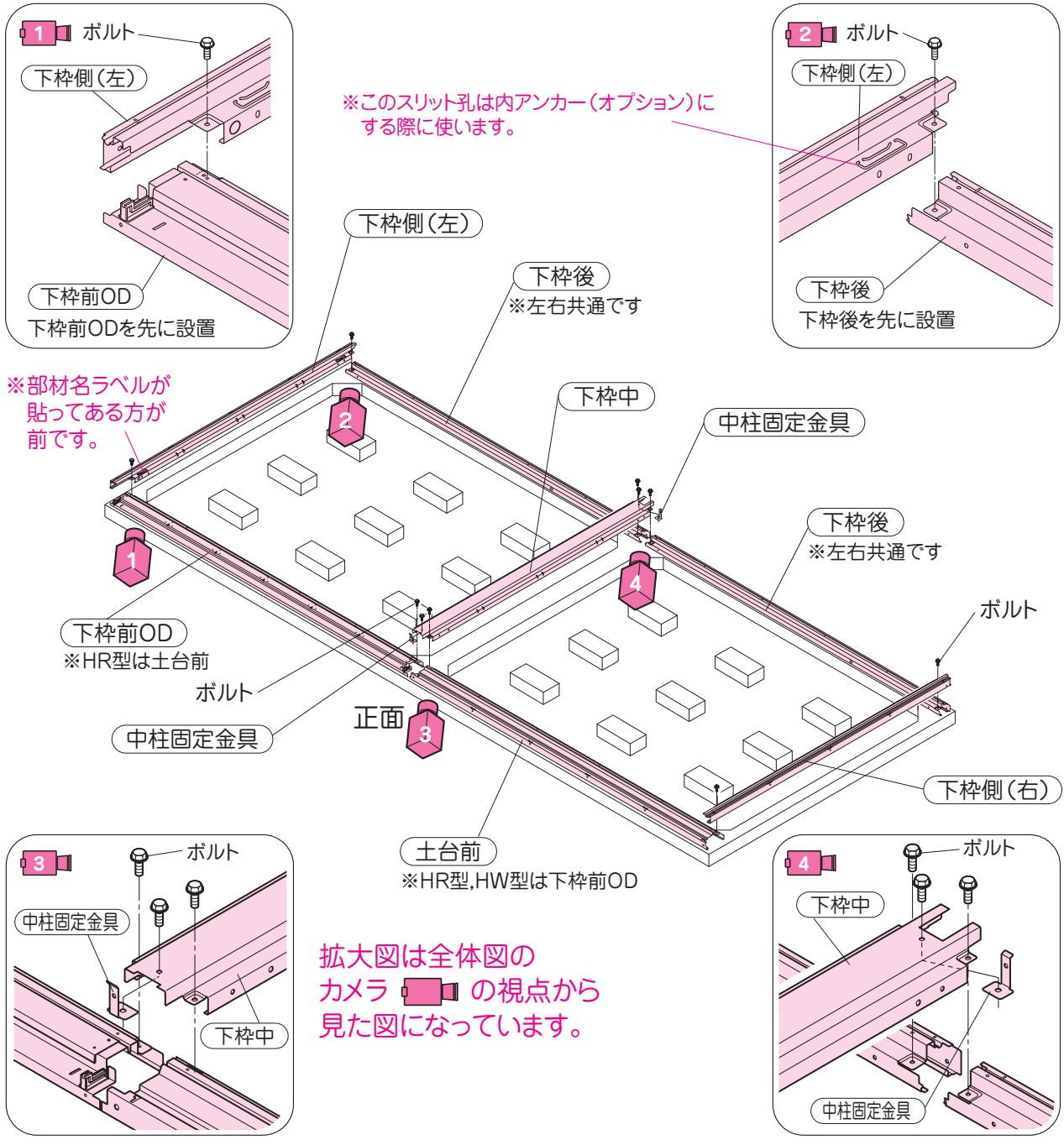


1 基礎の施工

別紙「梱包組合せ表・梱包内容表」裏面「基礎の施工について」をご参照のうえ、基礎を施工してください。

2 下枠の組立

- ※この工程はHL型で説明しています。
- ① 下枠前OD・(土台前)・下枠後)をコンクリートブロックの上に設置します。
HL型は下枠前ODを左側に、HR型は右側に、HW型は左右両方に並べます。
 - ② (下枠側)・下枠中)を下枠前・後の上から設置してボルト止めします。1 2 3 4
 - ③ 下枠中に (中柱固定金具)をボルト止めします。3 4

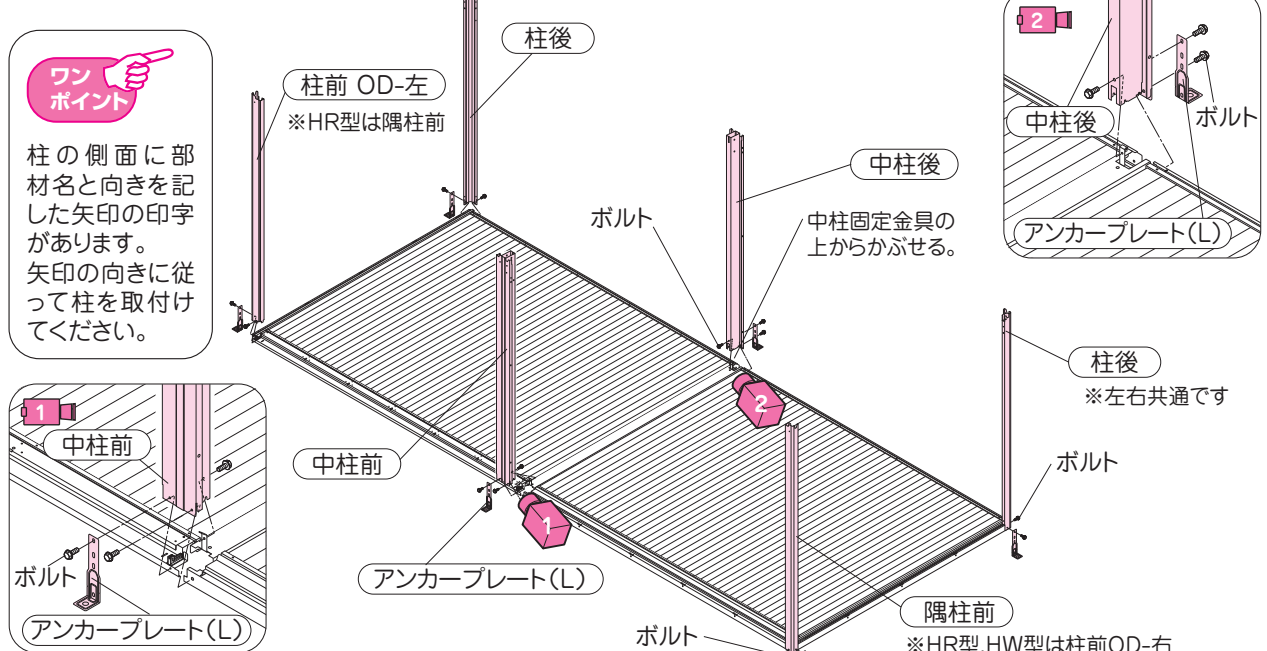


3 床の設置

- ① 床補強)を下枠側・下枠中の切欠きに差し込んで取り付けます。
- 下枠側 床補強 ※左右共通です
- 注意 床補強(オプション)を取付ける場合は、「床補強(オプション)」の組立説明書をあわせてご確認ください。
- ② 床板)を端から中央に向かって順番に並べていきます。
- 床板 床板
- 下枠側 下枠中
- 横に並べてそのままスライドさせてはめ込みます。
- 注意 床板が下枠前後に対して斜めに納まる場合は下枠の対角を修正してください。

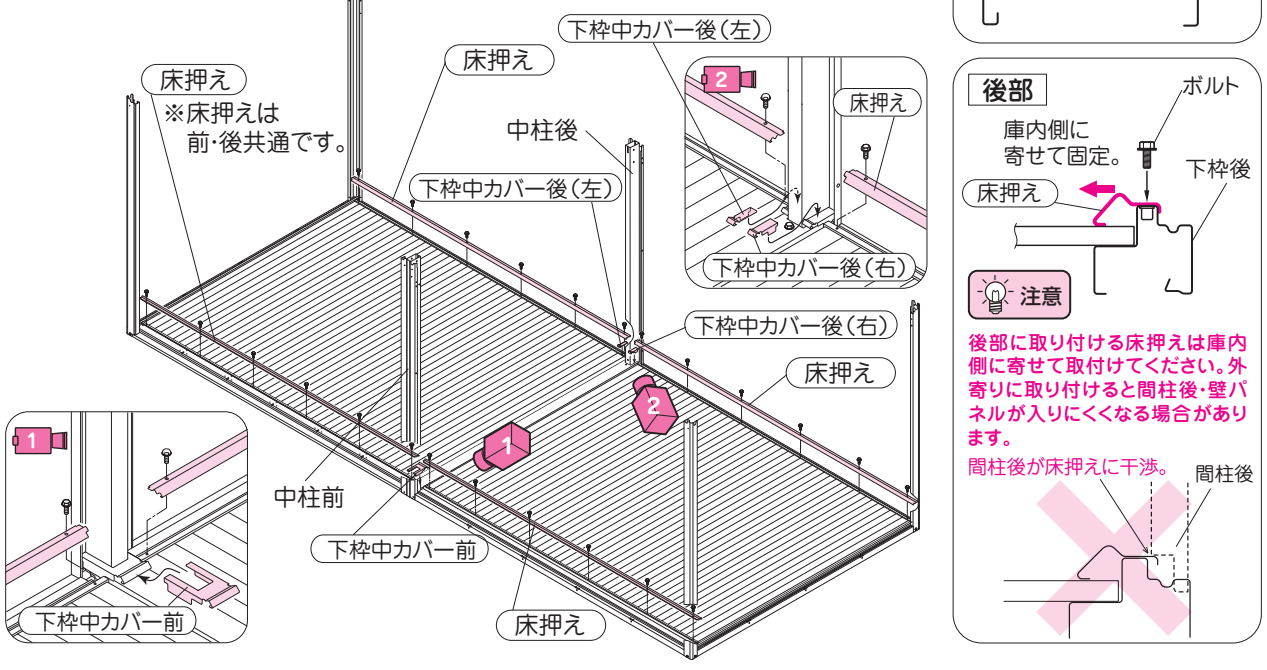
4 柱の取付け

- ※この工程はHL型で説明しています。
- ① 柱前OD・(隅柱前)・柱後)を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めします。※外アンカーにする場合は同時にアンカープレート(L)をボルト止めします。
 - ② (中柱前)・中柱後)も同様に差し込みボルト止めします。1 2



5 下枠中カバー・床押えの取付け

- ① 下枠中カバー前)を中柱前の根本に設置します。
- ② 下枠中カバー後(右)・下枠中カバー後(左)を中柱後の根本に設置します。1 2
- ③ 床押え)を下枠前OD・土台前・下枠後に取り付けます。

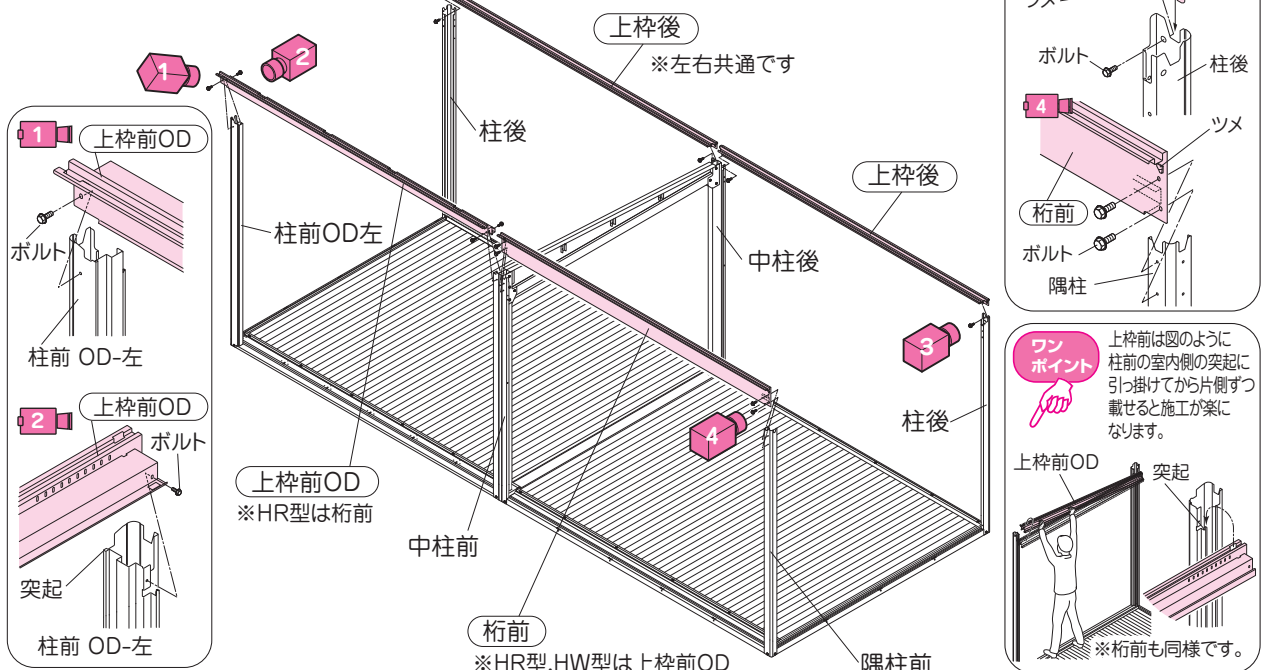


6 上枠中の組立

- 使用ボルト数 M6×18 9本 M6ナット 9ヶ M8×21 3本 M8×65+ワッシャー 7本(9本) M8袋ナット 10ヶ(12ヶ) ※ ()内は横雪型
- ① 中柱前と中柱後の室内側のスリットに(上枠中左、中右)のツメを引っかけて仮預けします。上枠中左と中右は、かみ合わせてください。
- 上枠中左 上枠中右 (断面図) かみ合わせる
- ② 上枠中と中柱前を、(上枠中受け金具前右(左))ではさんで、ボルト(M8×65)・M8袋ナット・M8ワッシャーで固定します。上枠中と中柱後も同様に固定してください。※一般型と横雪型とで金具形状およびボルト・類使用数が異なります。
- 一般型 横雪型
- 上枠中受け金具前左 上枠中受け金具前右 上枠中受け金具後左 上枠中受け金具後右
- 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100
- 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100
- ワンポイント 上枠・中左、中右のかみ合わせ及びもや取付金具の取付け作業を先に行ってからも施工出来ます。

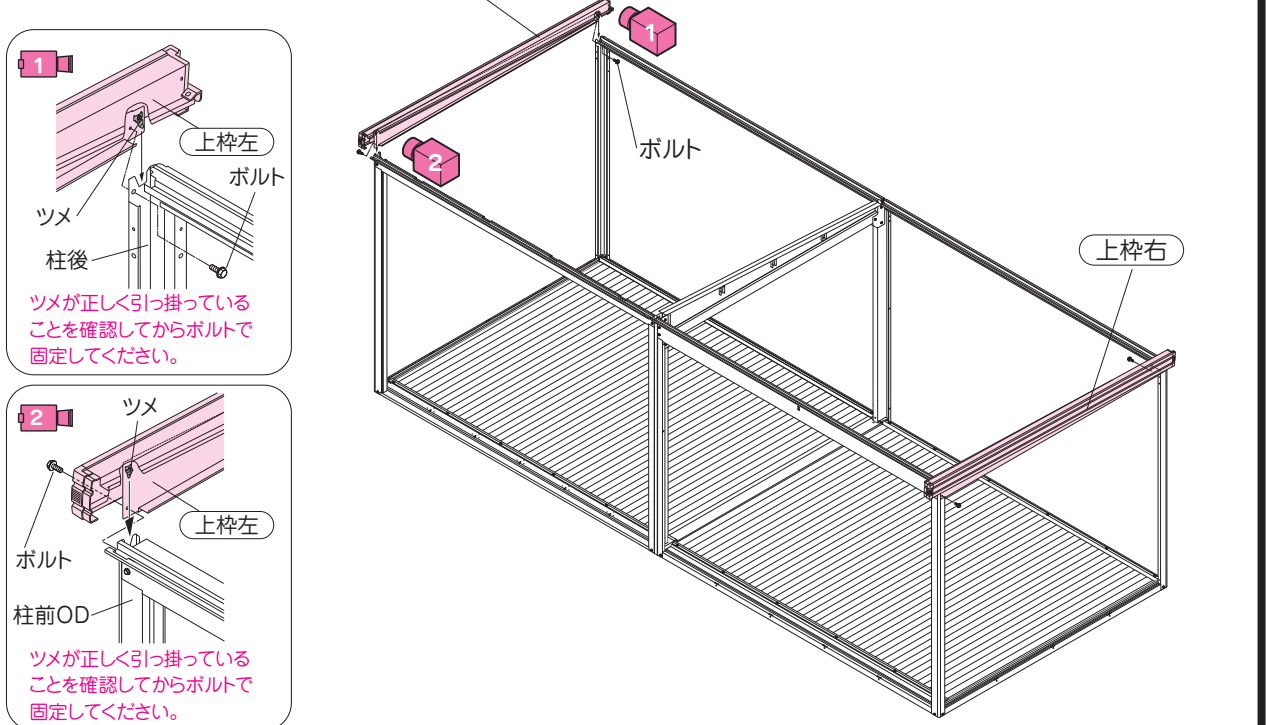
7 上枠前後の取付け

- ※この工程はHL型で説明しています。
- ① 上枠前OD)を柱前OD-左、中柱前の突起に差し込んでボルト止めします。1
 - ② 桁前)のツメを隅柱、中柱前の切欠きに引っ掛けてボルト止めします。2
 - ③ 上枠後)のツメを柱後、中柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。3



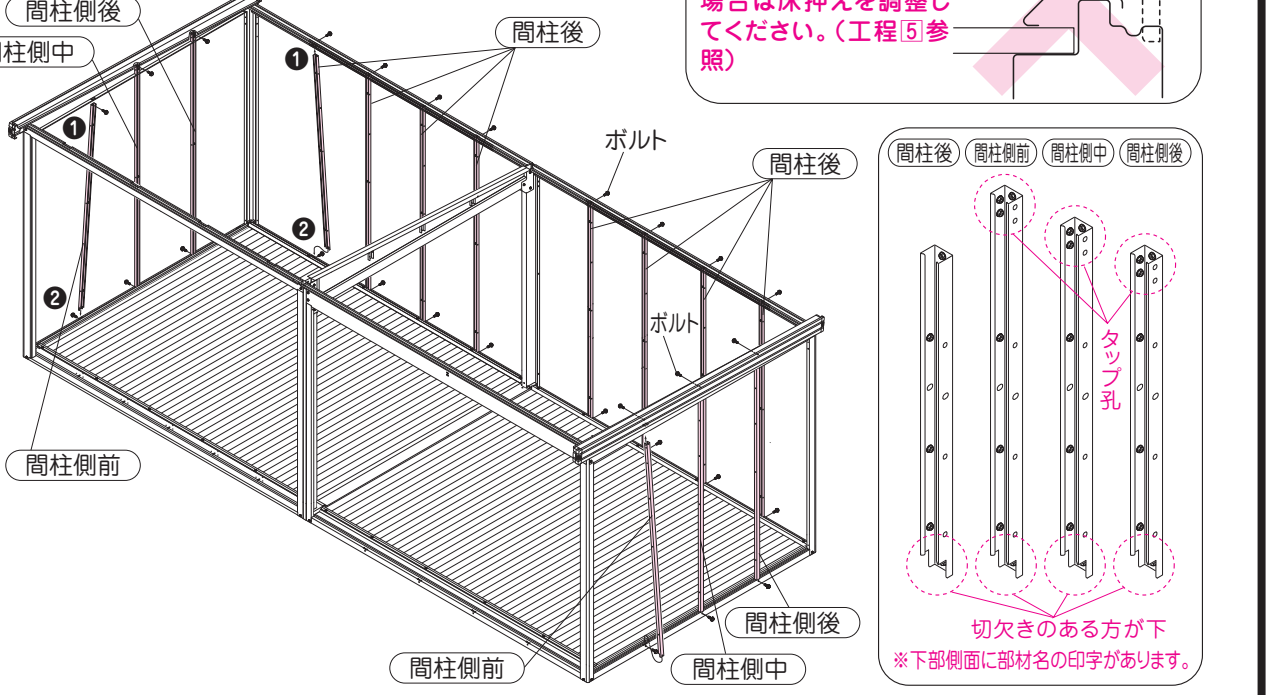
8 上枠左右の取付け

- ① 上枠左・上枠右)を柱に取り付けます。1 2



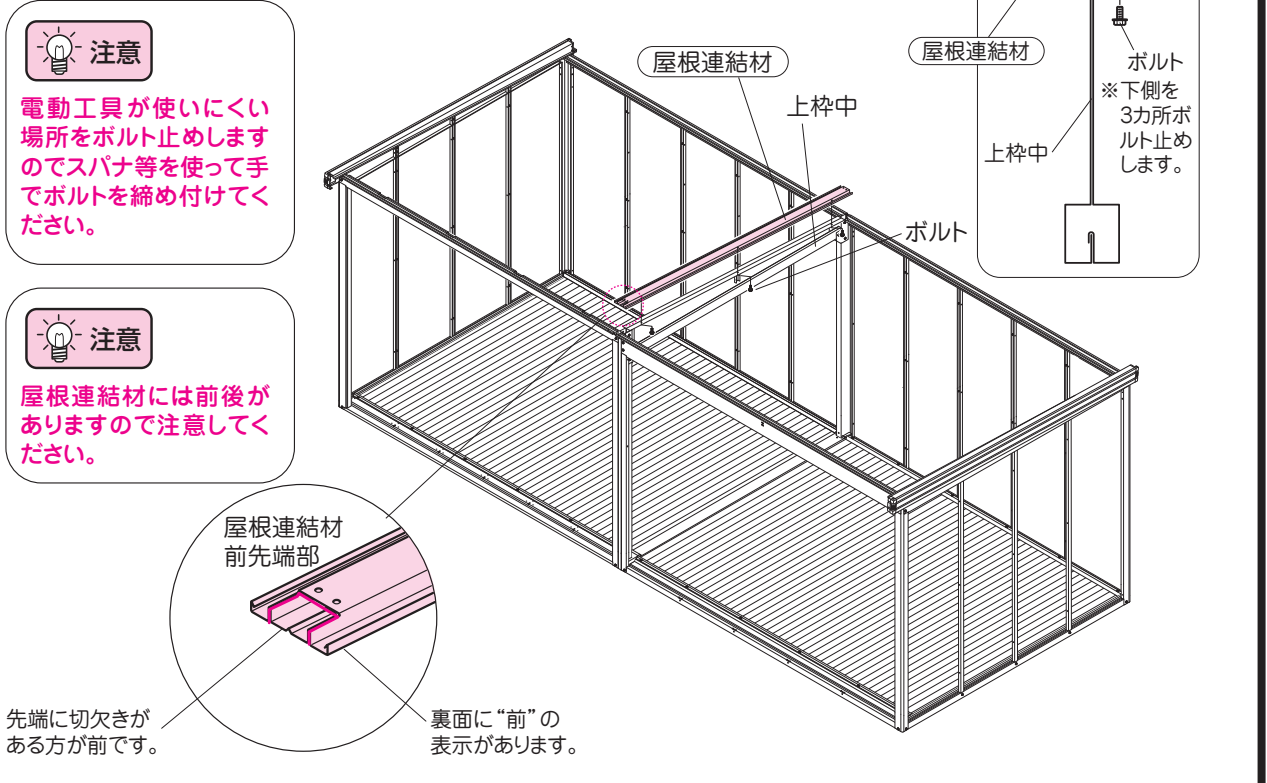
9 間柱側・後の取付け

- ① 間柱後)の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
- ② 間柱側)も同様にして取付けます。



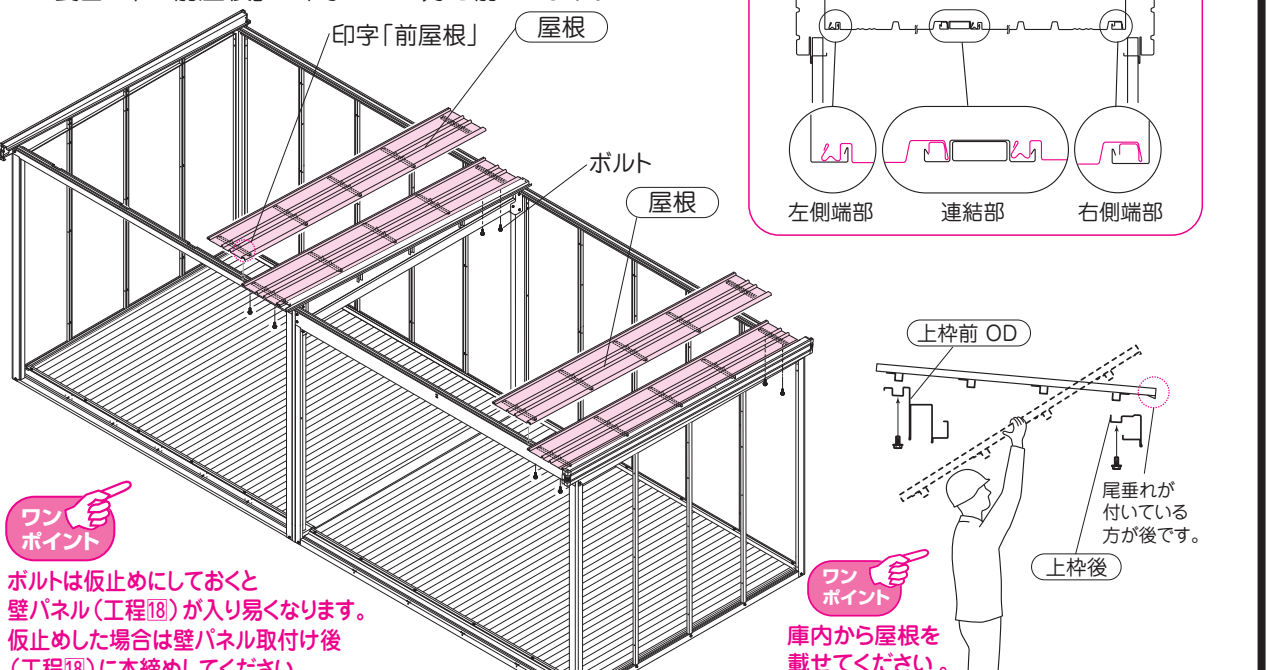
10 屋根連結材の取付け

- ① 屋根連結材)を上枠中に取付けます。



11 屋根の取付け

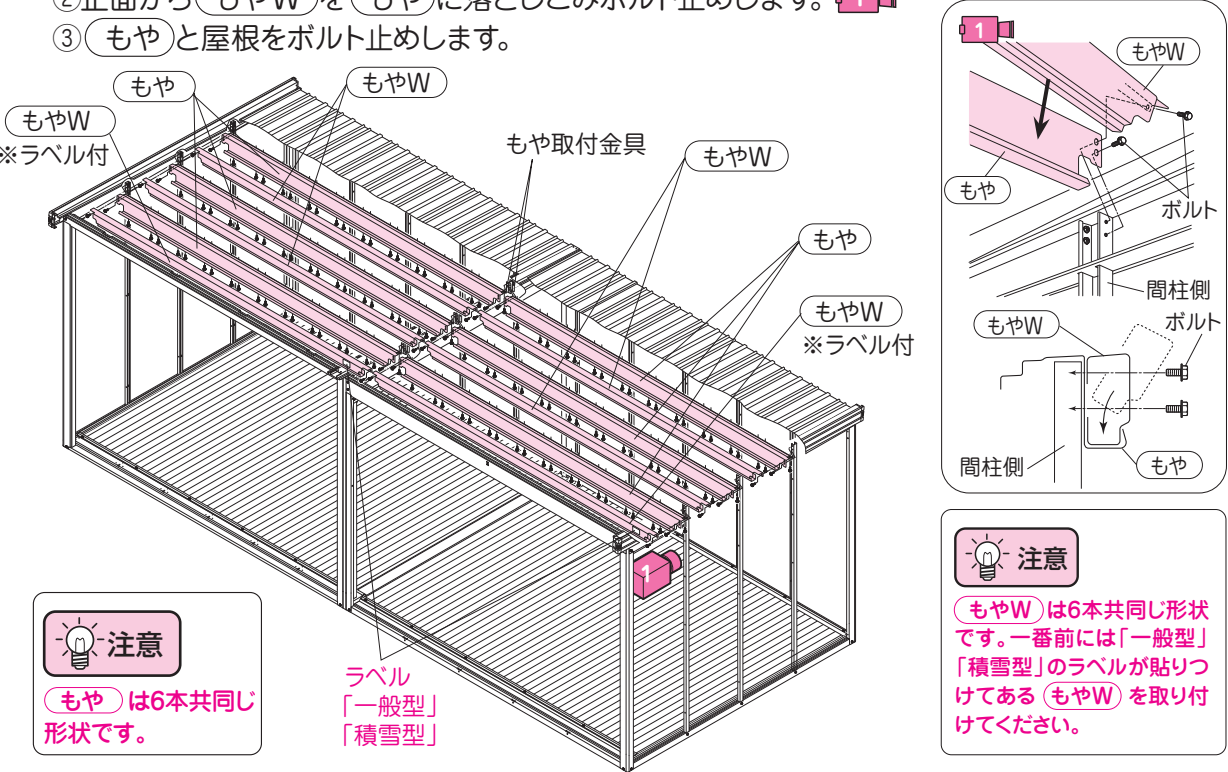
- ① 屋根)を連結部の右側、左側それぞれ右端から順番に載せて桁前、上枠前、上枠後にボルト止めします。
※裏面に「⇒前屋根」の印字がある方を前にします。



12 もやの取付け

使用ボルト数 144本

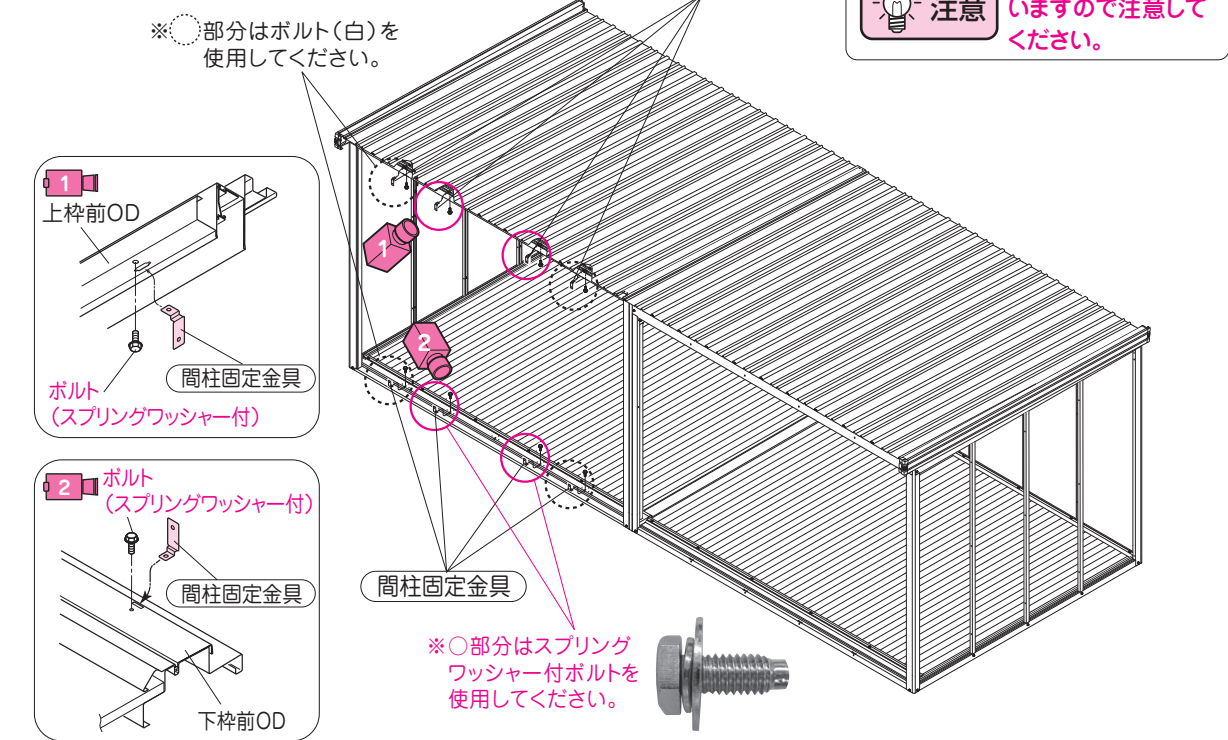
- ① もやを正面から間柱側、もや取付金具に載せて下側の孔をボルト止めします。
- ② 正面から もやW を もやに落としこみボルト止めします。
- ③ もやと屋根をボルト止めします。



13 間柱固定金具の取付け

使用ボルト数 ボルト(スプリングワッシャー付) 4本(8本)
ボルト(白) 4本(8本)
※()内はHW型

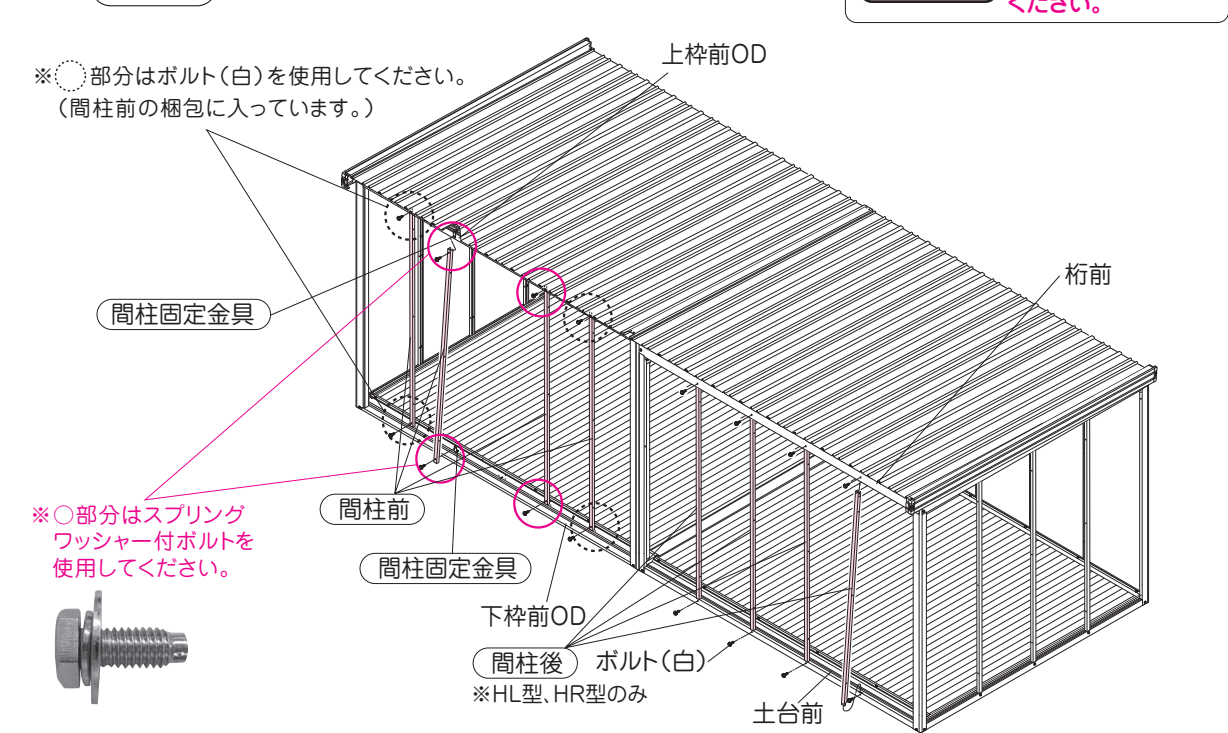
- ① 間柱固定金具を上枠前、下枠前それぞれに差し込みボルト止めします。



14 間柱前の組立

使用ボルト数 ボルト(スプリングワッシャー付) 4本(8本)
ボルト(白) 12本(8本)
※()内はHW型

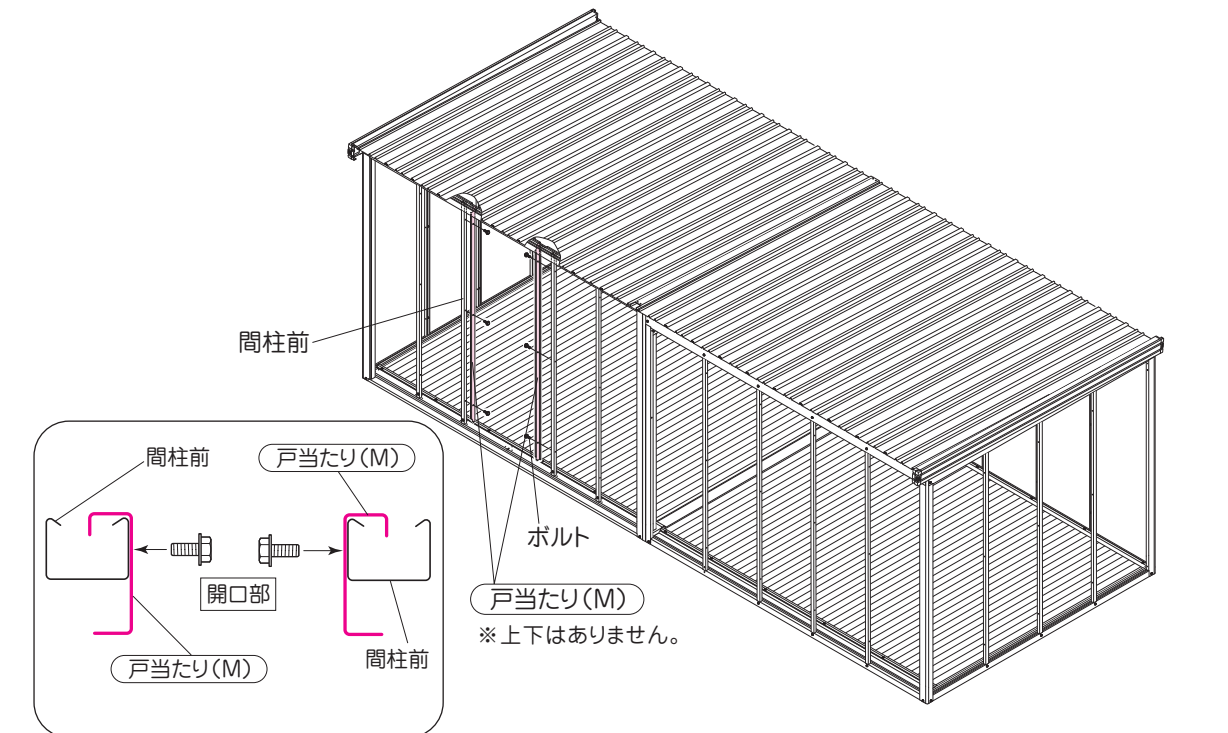
- ① 間柱前を間柱固定金具にボルト止めします。(上を先に入れて次に下を入れます。)
- ② 間柱後を桁前、土台前にボルト止めします。



15 戸当たりの取付け

※この工程はHL型で説明しています。
使用ボルト数 6本(12本)
※()内はHW型

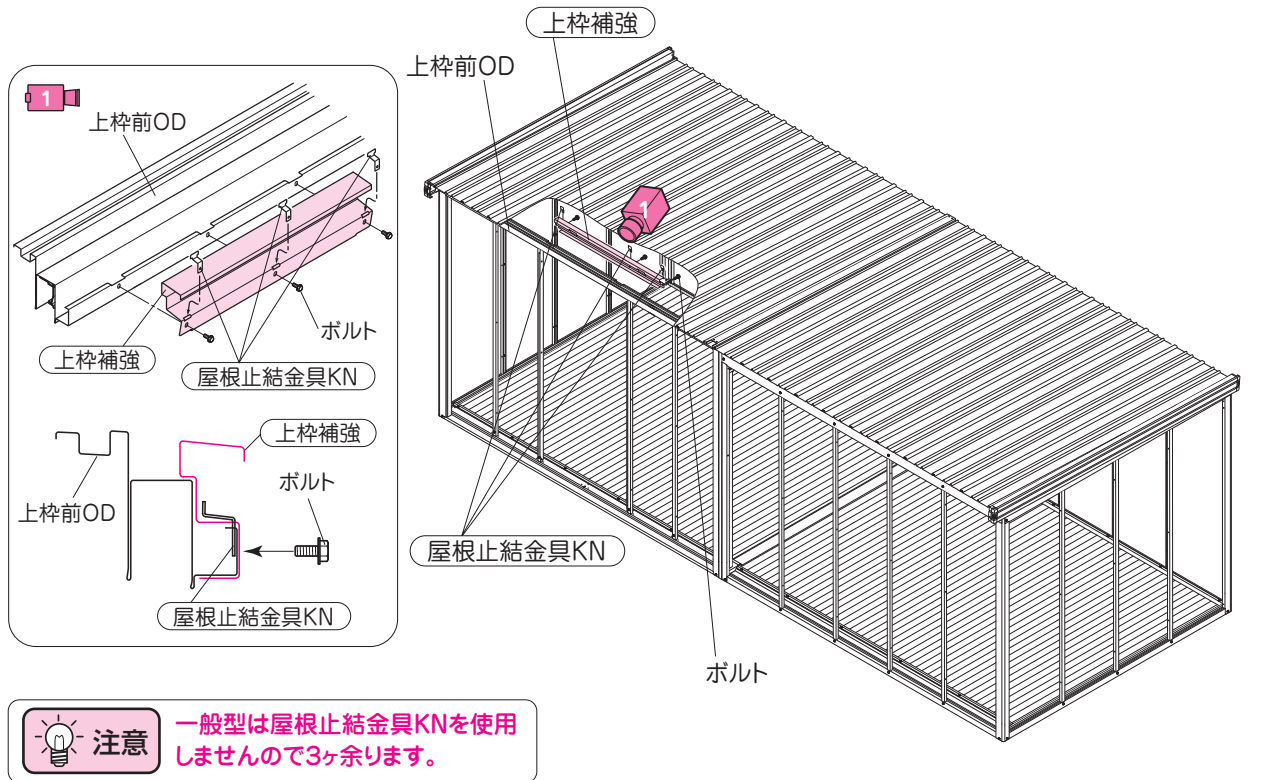
- ① 戸当たり(M)を開口部側の間柱前に仮止めします。
※扉吊り込み後に扉に干渉しないよう前後調整して固定してください。-工程22参照



16 上枠補強の取付け(積雪型のみ)

使用ボルト数 3本(6本)
※()内はHW型

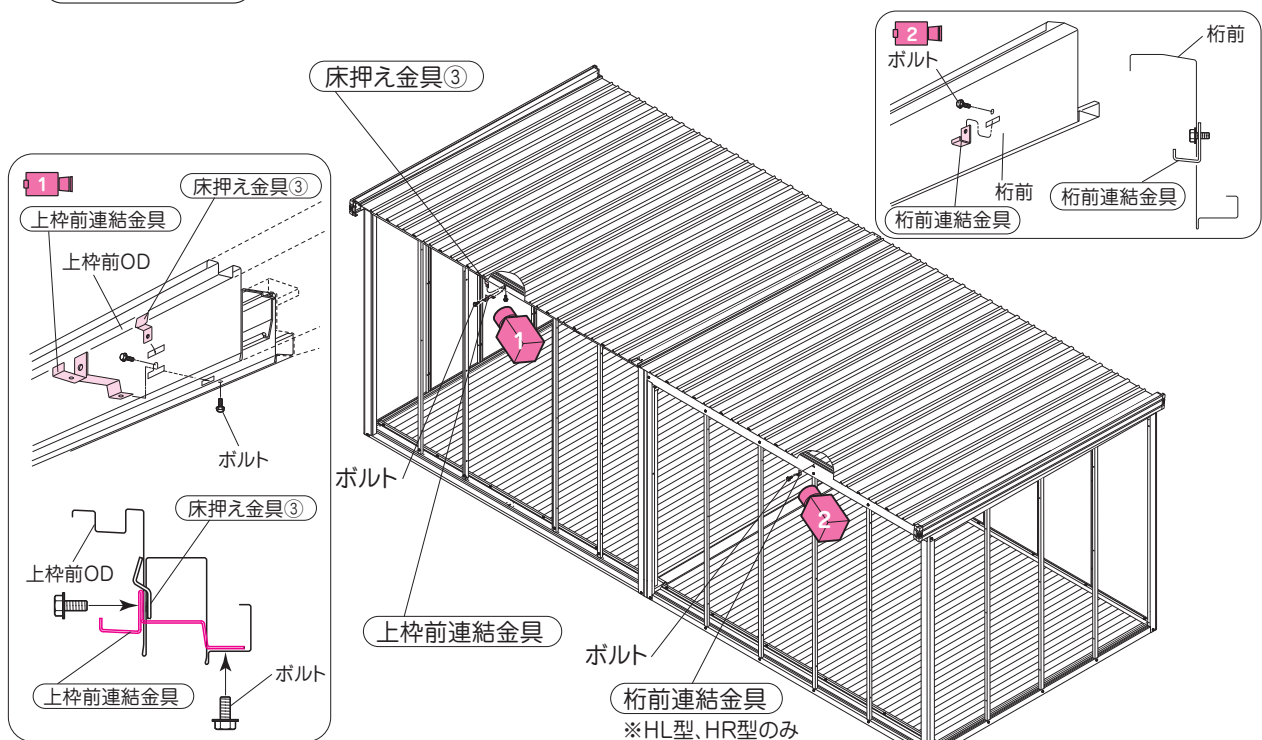
- ① 上枠補強を屋根止結金具KNとボルトで上枠前ODに固定します。



17 上枠前連結金具の取付け

使用ボルト数 3本(4本)
※()内はHW型

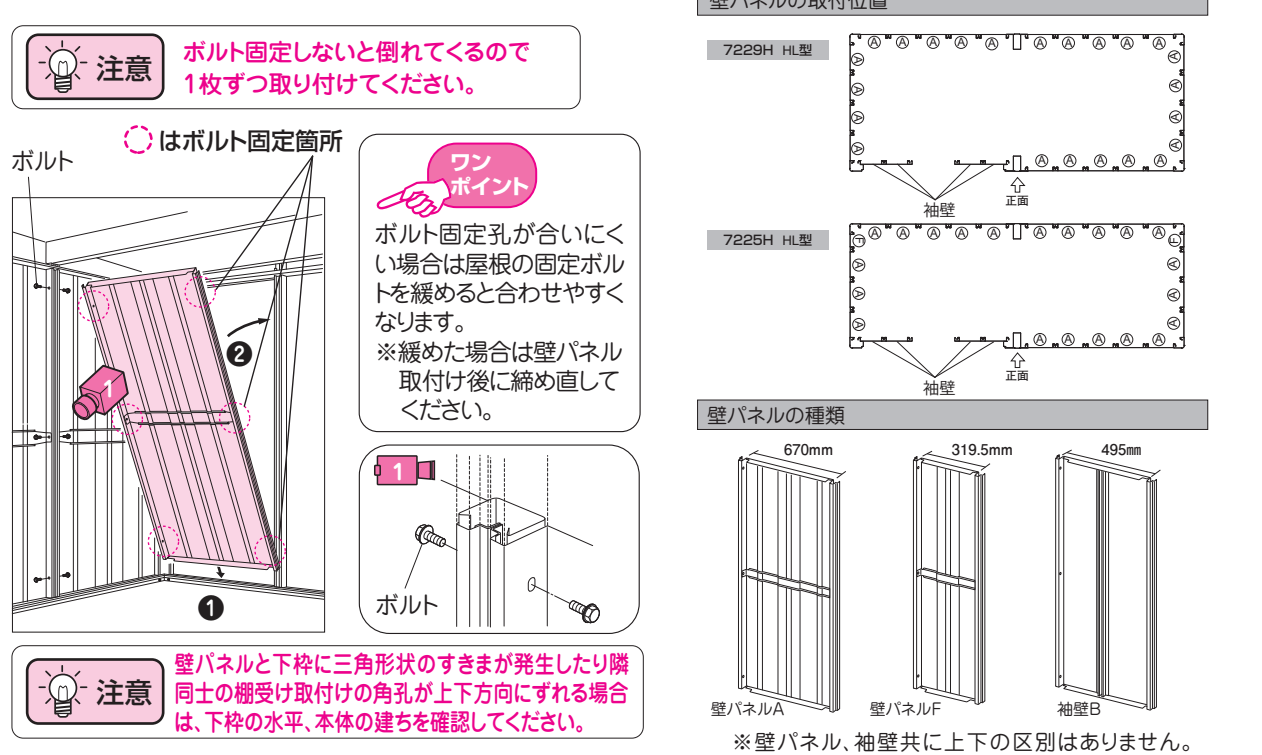
- ① 上枠前連結金具を上枠前ODの中央に差し込み 床押え金具③とボルトで固定します。
- ② 桁前連結金具を桁前の中央に差し込みボルトで固定します。



18 壁パネル・袖壁の取付け

使用ボルト数 162本(156本)
※()内はHW型

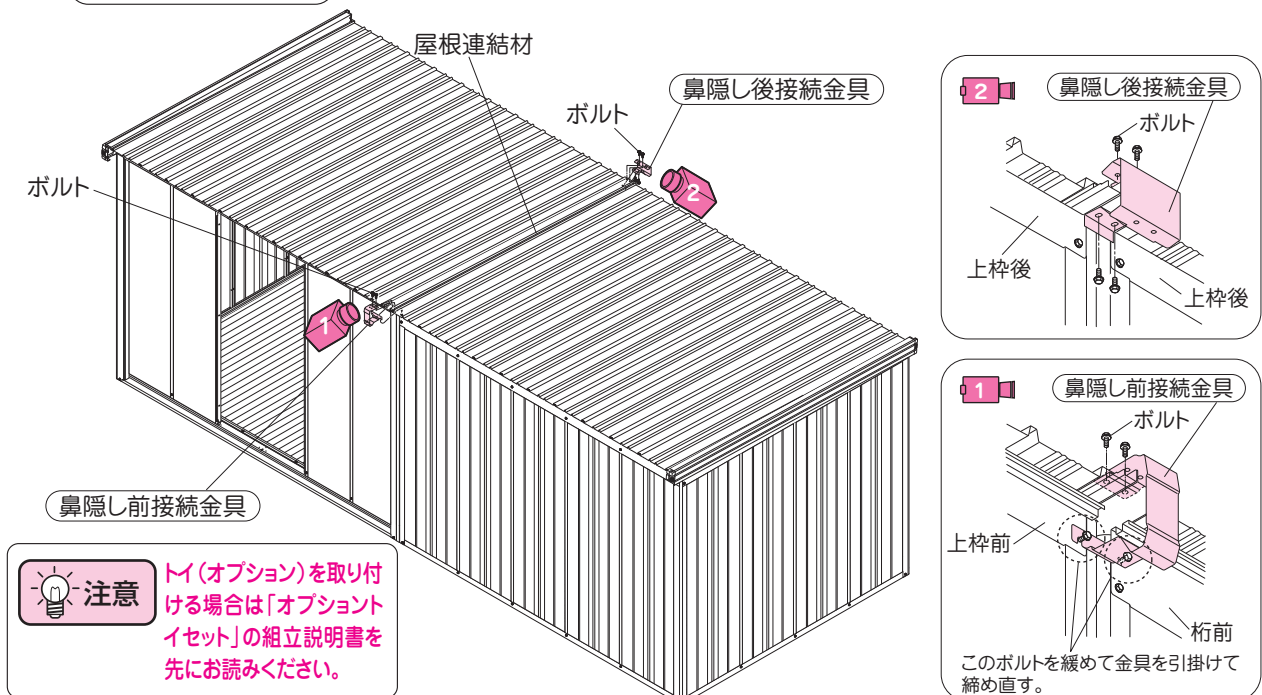
- ① 室内から 壁パネル・袖壁パネルをはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
- ② 柱・間柱にボルト止めします。



19 鼻隠し接続金具の取付け

使用ボルト数 6本

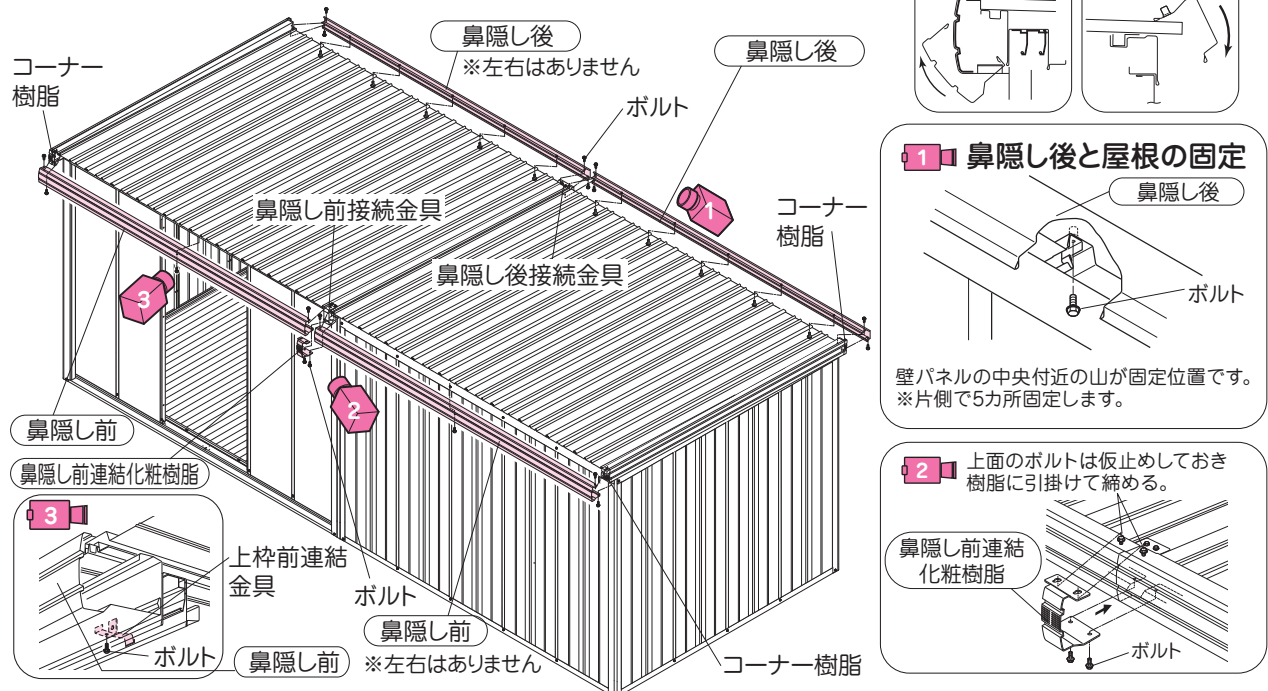
- ① 鼻隠し前接続金具を屋根連結材の前端部と上枠前にボルト止めします。上枠前のボルトは一旦ゆるめて鼻隠し前接続金具の下部切欠きをひっかけてボルトを締め直します。
- ② 鼻隠し後接続金具を屋根連結材の後端部にボルト止めします。



20 鼻隠しの取付け

使用ボルト数 28本

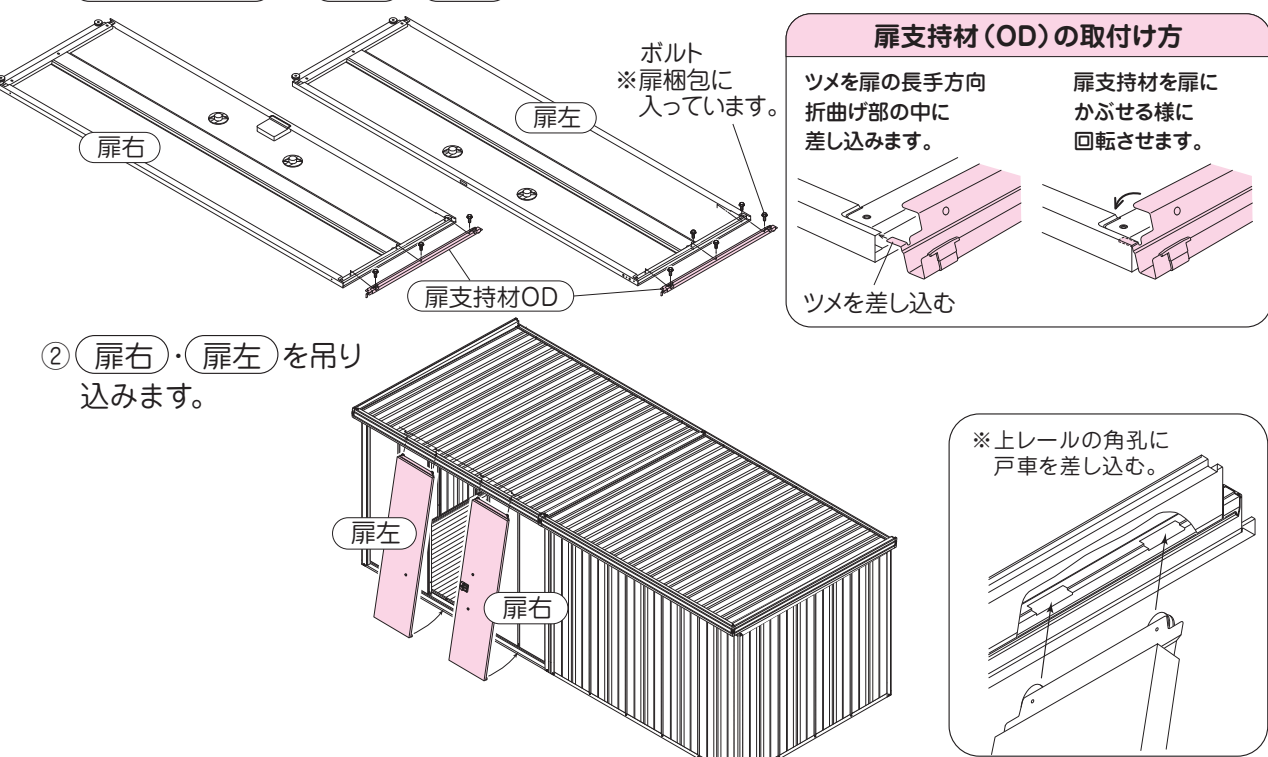
- ① (鼻隠し前)をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。連結部分は鼻隠し前連結化粧樹脂を上からかぶせてボルト止めします。
- ② 鼻隠し後をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。
- ③ 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。



21 扉の吊り込み(1)

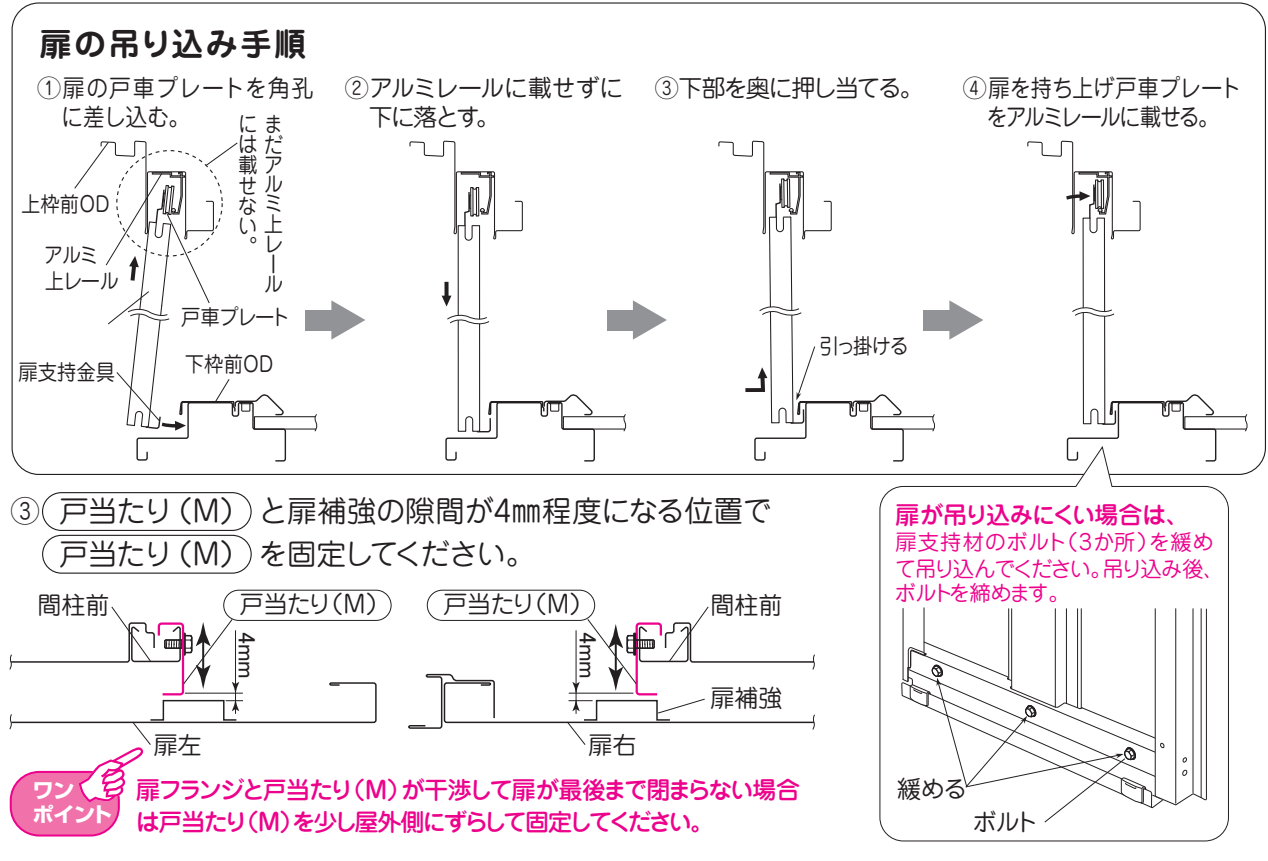
使用ボルト数 6本

- ① 扉支持材ODを扉右・扉左に取付けます。



22 扉の吊り込み(2)

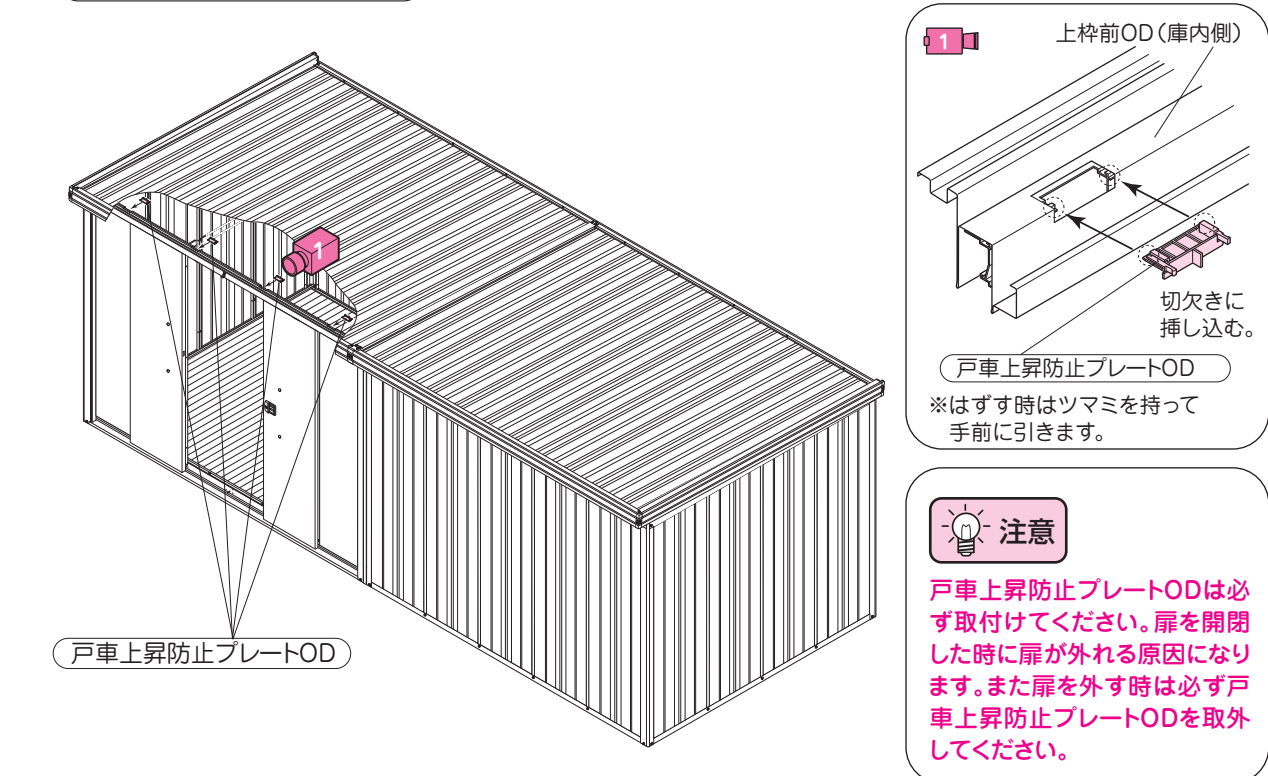
使用ボルト数 0本



23 戸車上昇防止プレートの取付け

使用ボルト数 0本

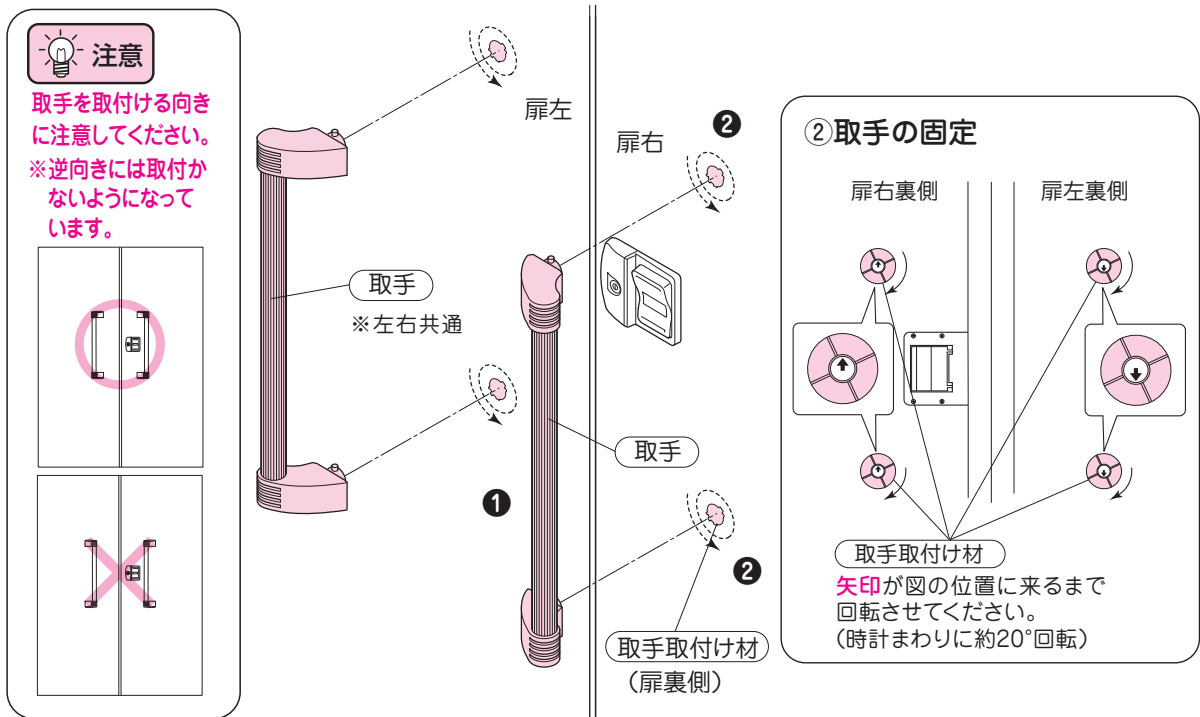
- ① 戸車上昇防止プレートODを上枠前ODに取付けます。(4か所)



24 取手の取付け

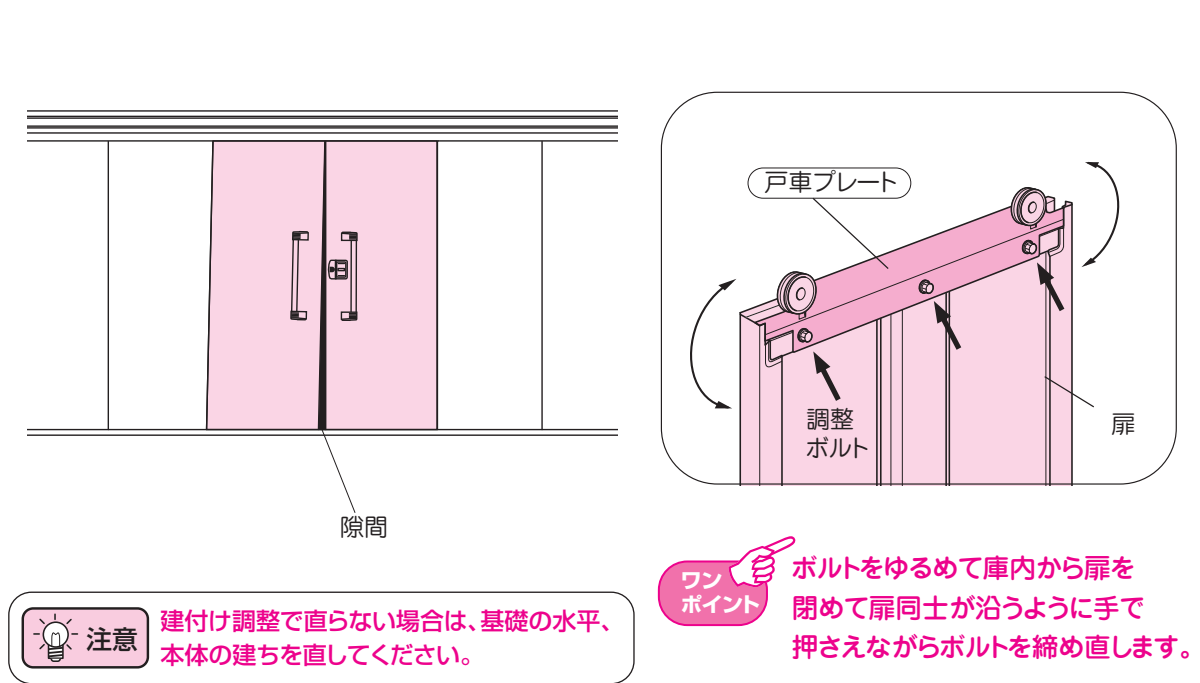
使用ボルト数 0本

- ① 取手を扉右・扉左の取付け孔に差し込みます。※向きがありますので注意してください。
- ② 扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。



25 扉の建付け調整

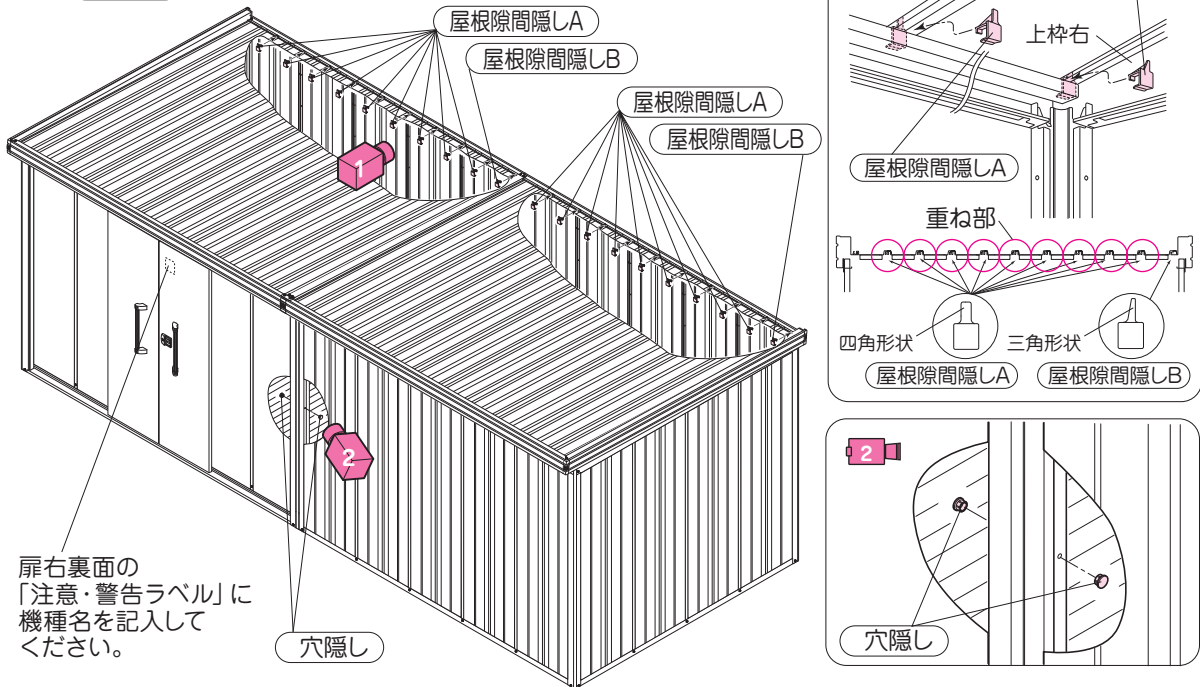
- ① 扉を開けて扉と扉との隙間を確認します。
隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



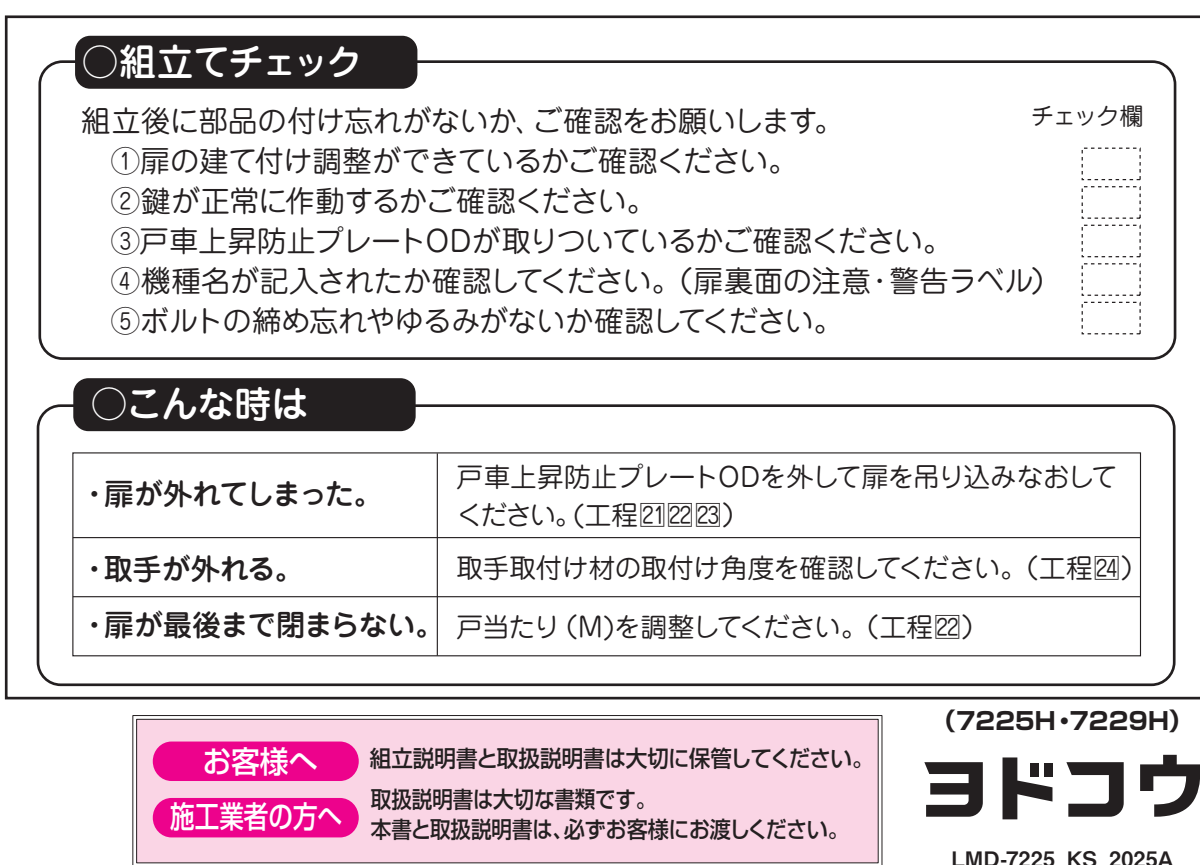
26 その他部品の取付け

使用ボルト数 0本

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに機種名を記入します。
- ② 屋根隙間隠しAを上枠後の屋根の重ね部に、屋根隙間隠しBを上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。
- ③ 穴隠しを中柱前の中間部の孔に取付けます。



●錠操作方法について 取扱説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。



(7225H・7229H)

ヨドコウ

LMD-7225_KS_2025A